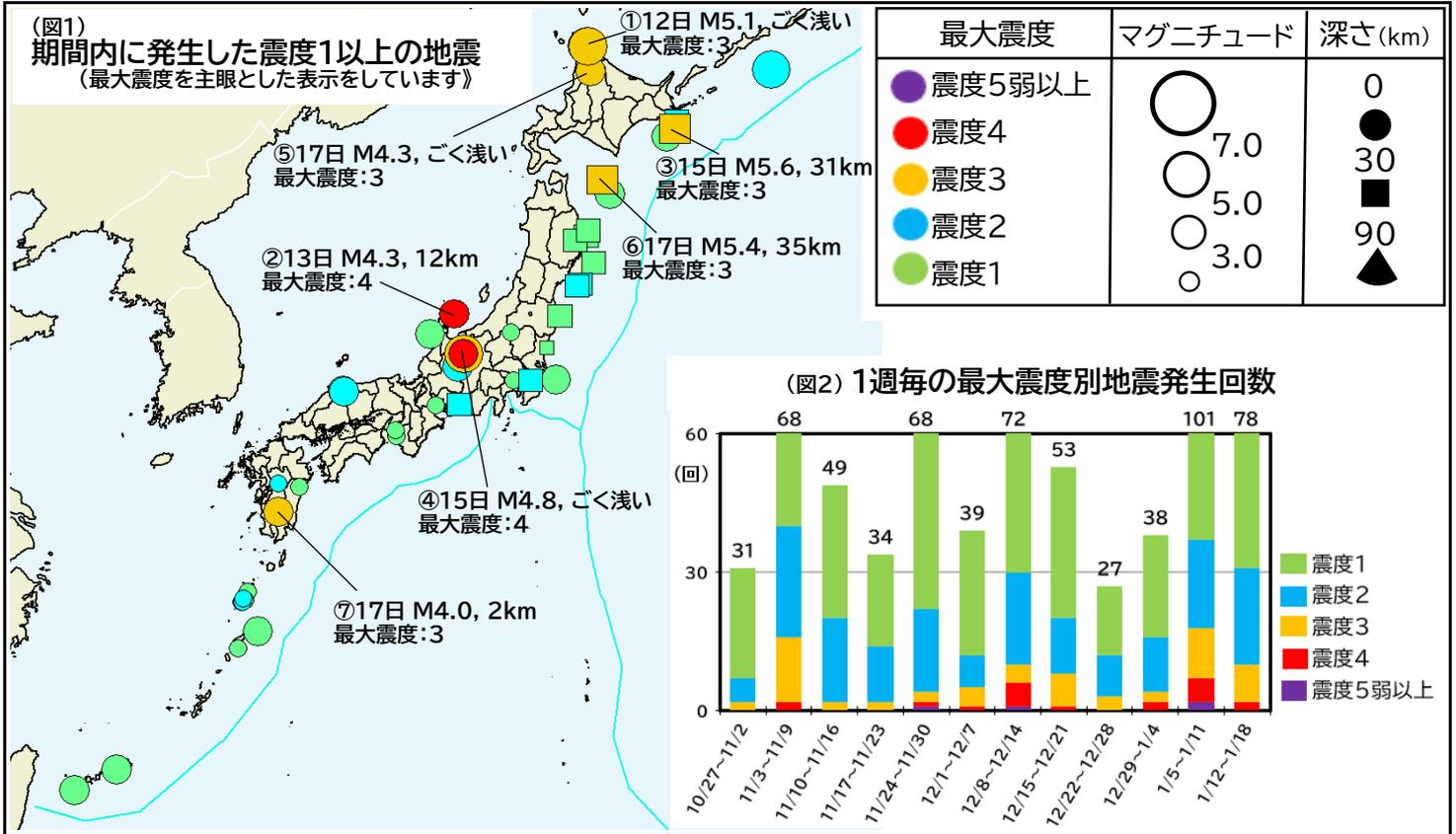


この期間の最大震度は4 前期間に続き各地で震度3以上多発

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が78回発生。最大震度は4。前期間に続き各地で震度3以上多発。 ■
- ①1月12日09時50分に宗谷地方南部で発生した地震(M5.1、ごく浅い)により、北海道猿払村・幌延町・中頓別町で震度3を観測したほか、北海道北部で震度2~1を観測。この後、地震活動やや活発化(トピックス参照)。
- ②1月13日05時09分に石川県能登地方で発生した地震(M4.3、深さ12km)により、石川県珠洲市で震度4を観測したほか、石川県と新潟県で震度3~1を観測。同日に震度3を観測する地震も発生。
- ③1月15日07時13分に釧路沖で発生した地震(M5.6、深さ31km)により、北海道根室市・厚岸町・標津町で震度3を観測したほか、北海道と青森県で震度2~1を観測。
- ④1月15日14時40分に岐阜県飛騨地方で発生した地震(M4.8、ごく浅い)により、岐阜県高山市で震度4を観測したほか、群馬県から石川県にかけて震度3~1を観測。8分後にも震度3を観測。
- ⑤1月17日00時39分に上川支庁北部で発生した地震(M4.3、ごく浅い)により、北海道幌加内町で震度3を観測したほか、北海道北部で震度2~1を観測。①の地震より南約60kmで発生したもの。
- ⑥1月17日04時34分に青森県東方沖で発生した地震(M5.4、35km)により、青森県と岩手県で震度3を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度2~1を観測。
- ⑦1月17日17時37分に鹿児島県薩摩地方で発生した地震(M4.0、深さ2km)により、鹿児島県霧島市で震度3を観測したほか、九州地方南部で震度2~1を観測。

トピックス

■ 宗谷地方南部の地震活動 ■  
 ・宗谷地方南部(浜頓別町・猿払村・幌延町の境界付近)では12日に最大震度3を観測して以降、地震活動がやや活発になりました(図3、表1参照)。  
 ・この付近で発生する地震は、太平洋プレートの沈み込みに伴う、ほぼ東西方向の圧縮力によって発生する逆断層型の地震が多く見られます。  
 ・1919年以降で、この付近で発生した最大Mは、1932(S7)年2月1日に発生したM5.6、最大震度3(羽幌町で震度3、旭川市で震度1:気象官署のみが震度観測を行っていた時代で、今の観測網であれば、最大震度は、もっと大きな震度であったろうと推測されます)で、大きなMの地震は観測されていませんが、時々まとまった地震活動が見られる所です。震源が浅いので小さなMでも大きな揺れを伴うことがあります。

表1:最大震度別回数 2026年1月12日~1月19日13時

	1	2	3	4	5弱	5強	合計
回数	15	7	2	4	-	-	24

